

1. 件名:IAEA 事象報告活動に関する原子力機構担当部署との面談

2. 日時:令和2年8月28日(金)13:30~14:40

3. 場所:原子力規制庁 8階会議室(全参加者 TV 会議システムを利用)

4. 出席者:

原子力規制庁 技術基盤課 片岡専門職、飛田専門職

原子力機構 安全・核セキュリティ統括部 上級技術主席・部長

5. 要旨

IAEA が運用する燃料サイクル施設事象報告システム(FINAS)及び試験研究炉事象報告システム(IRSRR)において、原子力機構はユーザーとして登録されている。本年度から原子力機構の担当者が変更となったことから、改めて原子力規制庁より FINAS 及び IRSRR の概要と今年度の定期会合予定について説明を行うとともに、今後の原子力機構の活動や役割分担等について意見交換を行った。なお、IAEA との取り決めにより、事象報告データベース情報の一般公開は制限されている。

- 原子力機構は、今後の FINAS 及び IRSRR 定期会合への参加計画について検討するため、これまでの定期会合への原子力機構の参加状況を確認する。
- 技術基盤課の方針として、基本的には法令報告事象を IAEA 事象報告システムへ登録することとしている。原子力機構は、原子力機構内で発生した法令報告事象に関し、英文原稿の作成等 FINAS 及び IRSRR 登録作業への協力を検討する。

6. 配布資料等

なし

以上